

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 3 年 5 月 20 日 (2021.5.20)

【公表番号】特表 2020-512922 (P2020-512922A)
【公表日】令和 2 年 4 月 30 日 (2020.4.30)
【年通号数】公開・登録公報 2020-017
【出願番号】特願 2020-504292 (P2020-504292)
【国際特許分類】

A 6 1 B 17/3207 (2006.01)

A 6 1 B 17/22 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/3207

A 6 1 B 17/22

【手続補正書】
【提出日】令和 3 年 4 月 7 日 (2021.4.7)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

血管腔の中のナビゲーションおよび血栓の血栓除去に関連して使用するための吸引カテ
ーテル・システムであって、前記吸引カテール・システムは、

開口した遠位端部、および、カテール・ルーメンを画定する内径を有する、チューブ
状のカテール部材と、

前記血栓を吸引するために、前記カテール・ルーメンの中に真空を付与するように、
前記チューブ状のカテール部材に操作可能に連結されている真空供給源と、

回転ドライブ・システムと、

チャンネルを有するフレキシブル・シャフトであって、前記フレキシブル・シャフトは、
前記回転ドライブ・システムに操作可能に連結されており、前記回転ドライブ・システム
に応答して回転移動するように構成されており、前記フレキシブル・シャフトは、前記チ
ューブ状のカテール部材の中に少なくとも部分的に配設されており、その中での連結さ
れていない回転運動および並進運動のために構成されている、フレキシブル・シャフトと

、
前記フレキシブル・シャフトの中に少なくとも部分的に選択的に挿入されるガイドワイ
ヤー部材であって、前記ガイドワイヤー部材および前記フレキシブル・シャフトは、集合
的に、前記血管腔をナビゲートし、それに沿った前記チューブ状のカテール部材の並進
移動を操縦するのに十分になっており、前記ガイドワイヤー部材は、前記フレキシブル・
シャフトから除去可能であるように構成されている、ガイドワイヤー部材と
を含む、吸引カテール・システム。